

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2025 年 11 月 4 日

国土交通省港湾局長 殿

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	株式會社 三榮商會
所 在 地	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 6-14
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 岩井 一紘
担 当 者 連 絡 先	電話：03-3667-1511 メール：izawa@san-ei-net.co.jp
ウェブサイト U R L	http://www.san-ei-net.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和16年創業、東京港に於いて主に鉄鋼製品の取扱業務を行っております。港湾運送事業の他、自動車運送事業・通関業・内航運送業による海陸一貫輸送サービスを提供しております。自社・公共バースでは、鉄道用レール等の長尺品などの鉄鋼製品を豊富な知識および経験と高い技術力によって円滑な作業を実施しております。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	CO ₂ 排出量削減による脱炭素社会の実現	・業務用車両（乗用車）の低公害車導入目標 80%
□環境 ✓社会 ✓経済	能力向上および職場環境の改善	・年1回、階層別の社内研修を実施 ・安全意識向上に向けた拠点ごとの安全大会を年2回実施
□環境 ✓社会 ✓経済	キャリアアップの推進	・女性社員の管理職登用 2020 年女性社員比 目標 30% ・定年到達者の再雇用率 目標 100%

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・就業規則に明記 ・社員の相談窓口を設置					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・長時間労働是正のため、管理者による残業時間をリアルタイムに把握している ・有給休暇の取得を確実に行える労働環境の整備に取り組んでいる。								8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・各拠点で年2回の安全大会を実施。物流機器メーカーを招聘し安全手順や事故事例等を周知している。 ・毎月、安全衛生環境保全会議を実施。事故防止や労働環境の整備に取り組んでいる		3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・女性社員を管理職に登用し、スキルアップを図る ・定年到達者の再雇用率100%を目指す				5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・各資格取得に向け、外部研修の受講や試験費用を全額補助し、社員の知識向上を支援 ・階級別に定期的な研修実施			4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している				5.5				8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・R6年、健康保険組合「健康企業認定」銀の認定を取得済		3					8									
	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	・廃棄物管理、再利用、分別等の3R推進に取り組んでいる											11.6	12.4 12.5		14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・東京都貨物輸送評価制度において2024年度で10年連続事業者となり、2025年度は三つ星を取得						7.3					13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・業務用車両を順次、低公害車へ代替を行い導入を進めている					7.2 7.3					12.4	13.3					

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
14 15 16 17 18 19 20	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9			6.3					11.6	12.4				
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6									15	
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4										
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・各拠点ごとにグリーン経営認証を取得済			3.9			6	7				12	13.3	14	15		
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6				
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2					13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15	
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・全社で定期的な「無事故キャンペーン」を実施し、社員の安全意識向上を図っている			3.9									12.4				
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している										9							
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6						12	13	14	15	
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・災害発生時には支援物資を全社から募り、現地への支援物資輸送を実施する				4					9		11	12		14	15	17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・各協会、業界団体を通じて地域の発展に向けた活動に取り組んでいる				4							11			14	15	17
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している								8	9		11	12	13				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	・事業を通じた社会貢献に取り組む経営理念を明文化し、年度の活動方針においてSDGs達成に向けた経営目標を全社員へ周知している								8	9							17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している																	16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																	16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																16	17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	・労働安全衛生マネジメントに則り、毎月テーマに沿った安全活動および安全会議を実施し、リスクの洗い出しを行い周知徹底している																16
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																	16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	・各拠点ごとにBCPを策定済。今後は隨時、内容改定を実施する予定									9	11	13.1					16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている									8	9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したもので、個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。